

彩小ふれあいだより

合唱クラブ～弦楽四重奏団と共演

平成 22 年 6 月 22 日
広島市立彩が丘小学校
校長 竹川 智 子



6 月 19 日（土） 彩が丘小学校合唱クラブが広島市佐伯区民文化センターでの「マイ・ハート 1 ノート・1 コインコンサートIN佐伯区」に出演しました。「マイハート・コンサート」はヴィオラ奏者の沖田孝司さんが中心となり結成された弦楽四重奏団です。第 1 バイオリンは辻井淳さん、第 2 バイオリンは釋（しゃく）伸司さん、チェロは雨田一孝さん。それぞれが多方面でご活躍の方々です。稀少な弦楽四重奏団であり、広島のみならず日本国内において、今後の動向・活躍が多いに期待されています。

「1 ノート・1 コイン」コンサートは県内 23 都市にて（各 22 市町 22 コンサート+広島市の 8 区 8 コンサート）開催中。毎回地元の小・中・高・大学などの合唱クラブが出演するユニークな企画です。佐伯区でのコンサートでは「彩が丘小学校合唱クラブ」に白羽の矢があたりました。大変光栄なことです。沖田さんから直々の申し出があり、わずか 2 週間。曲名は沖田さんが作られた「伝えよう笑顔と心」です。コンサートのオープニング 1 曲目に披露されました。曲名の通り、自分たちの笑顔と心を歌声にのせ、手話もつけて伝えました。合唱クラブに入り、このステージが初めてという 2 年生友宗さん、3 年生の下田君、角田君、小川さん、田辺君、楠本さん、花畑さん、板蔭さん、緊張しながらもがんばる表情がすてきでした。バッハの「G 線上のアリア」、モーツァルトの「狩」、エルガーの「愛の挨拶」など素晴らしい演奏も聴くことができました。会場には彩が丘からもたくさんの保護者・地域の皆さん・学校職員など大勢がかけつけました。合唱クラブの発表の場が広がり、ますます子どもたちもがんばっています。

